

2014年10月6日
日本銀行

日＝フィリピン間の二国間通貨スワップ取極の拡充

日本国財務大臣の代理人たる日本銀行とフィリピン中央銀行は、10月6日、第3次二国間通貨スワップ取極（BSA）を締結した。これにより、フィリピンがフィリピン・ペソを米ドルに交換する場合の上限額は従前の60億米ドルから120億米ドルへと2倍（日本が日本円を米ドルに交換する場合の上限額は従前と同額の5億米ドル）となる。また、本BSAは危機対応機能に加え、新たに危機予防機能を導入し、潜在的流動性需要にも対処するものである。

日本及びフィリピン当局は、こうした金融協力の強化が金融市場の安定の確保に貢献し、ひいては拡大する両国間の経済・貿易関係を一層発展させることを期待する。

以 上